

れきし

てらす通信

《発行》

新座市立歴史民俗資料館

野火止二丁目9番37号

TEL:048-481-0177

FAX:048-481-0149

MAIL:rekimin@city.niiza.lg.jp



第4号（令和6年4月）

祝・開館一周年！

今年4月1日、歴史民俗資料館「れきしてらす」は開館一周年を迎え、来館者数も6000人を超えました！これも皆様のご支援の賜物と職員一同、心から御礼申し上げます。



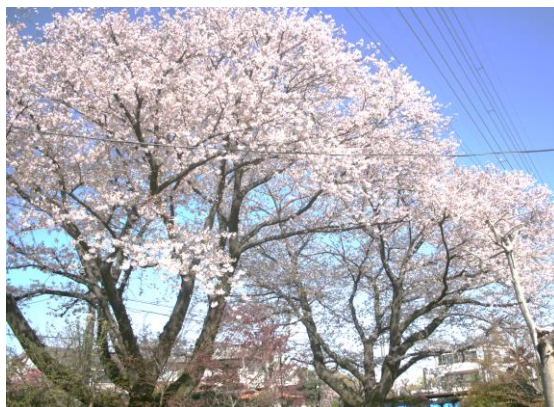
春は「出会い」の季節。これからも「学び」のきっかけを提供し、かつ楽しみ、深めることができる「出会い」の場として、皆さんにご満足いただけるよう様々な特別展や楽しいイベントを企画して参ります。

なお一層のご支援をよろしくお願いいたします。

～さようなら、旧歴史～

「出会い」の多い春は、また「お別れ」の季節でもあります。昭和56年の開館から43年……。思い出がたくさん詰まった片山の旧歴史民俗資料館は近い将来、永遠にその姿を消すこととなります。多くは語りません。長い間、お疲れ様でした！

そして、旧歴史民俗資料館開館とともに歩み、毎年桜の時期になると園庭いっぱいに咲き誇り、来館者のみならず近隣の皆様からも愛され親しまれてきた二つの桜の木、通称「歴史桜」もいよいよお別れの日を迎えようとしています。



在りし日の「歴史桜」

樹齢約40年の老木は園庭に佇み、静かに「その日」が来るのを待っています……。

毎年時期が来るとたわわに実ったクルミやビワやミカン、そしてツツジやヤマモモ、モミジ、ムスカリ、ハナニラにヒガンバナ……園庭の四季を美しく彩った様々な草木たちともお別れです。

「歴史桜」、そして園庭の植物たち……。長年に渡って私たちの目を楽しませてくれて、本当にありがとう！！

期間限定展示・イベント等のご案内



【企画展示】

- ・平林寺半僧坊大祭関連展示

期間：4月1日（月）から28日（日）まで

【期間限定展示】

- ・松永安左エ門筆「寿」字色紙

期間：4月1日（月）から28日（日）まで

【イベント】

- ・開館1周年記念 イベントポスター展

4月7日（日）まで

- ・甲冑着用体験

日時：5月12日（日）

午前10時から午後3時30分まで



～れきしてらすコラム～ 【学芸員のつぶやき】

第4回 「半僧坊大祭」

毎年4月17日に催され、新座に春の訪れを告げる「半僧坊大祭」。コロナ禍という言葉も、もはや時代の1ページとなりつつある今年は以前のように大勢の人々でにぎわうことでしょうか。さて、この大祭の主役「半僧坊」とは？と問われても今一つピンと来ない方も多いのではないのでしょうか？

半僧坊は「半僧半俗」（僧でありながら俗人のような風体）の老翁とされ、「奥山半僧坊縁由記」には、静岡県奥山方広寺を開山した無文元選禪師に随侍し、禪師亡きあとも摩訶不思議な神通力を以て寺域境内を風水害から守ったと記されています。

俗に「半僧さま」と呼ばれるこの老翁の靈験は、広く人々の知るところとなり、庶民の素朴な悩みまでも消除してくれる神様として、その信仰は関東にまで広まりました。

明治23年(1890)、「半僧さま」は鎌倉の建長寺の守護神として分祀され、4年後の27年(1894)、平林寺十九世玉圓禪師に勧請されて現在に至ります。

方広寺、建長寺、そして平林寺のお祭りは「三大半僧坊」と呼ばれ、盛大な大祭が催されます。平林寺では大般若経六百巻の転読、楽師・近隣法類のお練りや稚児行列、また門前には露店などが軒を連ね、大勢の人でにぎわいます。

陽光うららかな春のひとつき、紅葉の時期とはひと味違った新緑を楽しみながら、ぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか？悩みは雲散霧消し、願い事が叶うかもしれません！

次回の「れきしてらす通信」は7月発行の予定です

最新情報は「広報にいざ」または新座市のホームページをご覧ください！